



# 成田ロータリークラブ

ロータリー：  
変化をもたらす

## 週報



国際ロータリー2017～18年度会長 イアンH. S. ライズリー

### 第 2775 回例会 平成 29 年 12 月 8 日(金)

- ◇ 点 鐘 成田 温 会長
- ◇ ロータリーソング 手に手つないで
- ◇ 四つのテスト 桜井 誠 会員
- ◇ お客様紹介 成田コスモポリタンロータリークラブ  
水口 康司 様
- ◇ ニコニコボックス



矢野 理恵 会員： 先週お休みをしてしまったのですが、お誕生日の月ですのでニコニコさせていただきます。

谷 直知 会員： 結婚記念日が 12 月 3 日で、素晴らしい胡蝶蘭をいただきまして家族一同感激しております。どうもありがとうございました。それからもう 1 つ、私の中学・高校時代の同級生が仕事で成田に来たついでにボンベルタに寄ってくれました。久方ぶりに再会をしまして、彼はお父様の残された三笠書房という出版の会社を継いでいるのですが、「どうしてる？」という話をしましたら「俺はロータリアンになったんだよ」と言うので「僕もだよ！」ということで、ロータリーの話で非常に盛り上がりまして素晴らしい日になりました。ロータリアンってこういうところでも繋がるんだな、と実感しました。それで早速なんですけど、年初め 1 月 5 日に、彼の所属する東京南ロータリークラブに行つてこようと思っています。以上報告になります。



小川 賢 会員： 去る 12 月 3 日、成田国際文化会館におきまして明治大学の学生によるマンドリンコンサートを開催しましたところ、大変盛大に終えることができました。その開催にあたりましては、皆さんに広告を掲載していただいたり、チケットを購入していただいたり、ご協力いただきましたことに大変感謝しております。おかげさまで、お越しになった皆さんにも

今年は出来が良かったぞ、というお褒めの言葉をいただきました。明治大学の会員は当クラブに 5 名おりますけれども、代表してニコニコさせていただきます。ありがとうございました。

藤崎 礼子 会員： 今週の月曜日、ロータリーの地区大会記念ゴルフ大会がございまして、それに参加してまいりました。スコアは悪かったのですが、運良く特賞の 85 位に入りまして鯉のたたきを頂戴してまいりました。また、女性の部でも入賞をしまして、ゴルフ用品をいただけてきた次第でございます。



それから、藤ヶ谷カントリーまでは永井さんに超スーパーカーで door to door で送っていただきまして、今年のうちで一番ラッキーな日になりました。ありがとうございます。



**石橋 菊太郎 会員：** ニコニコの席をお借りしまして、妻の会葬の御礼させていただきます。ありがとうございました。

◇ 会長挨拶

成田 温 会長

1 2 月は疾病予防と治療月間です。  
RI からそれに関するメールが色々届いております。  
その中で、ポリオ関連にしぼって少しだけお伝えいたします。  
ポリオワクチンの投与の仕方が、思っていたより大変な事の様です。  
まだ投与されていない子供たちを集めてワクチンの投与をするか、各家庭を廻って投与すると思っておりましたが、実情は違っておりました。



『ポリオ野生ウイルス常在国のパキスタンのコトハの町の交通量の多い料金所で、3人のロータリーの青いベストを着たチームが忙しそうにワクチンの投与活動にあたっています。かたわらには銃を持って警護する兵士の姿があります。ぎゅうぎゅう詰めのバンの中に、1人のポリオの予防接種を受けた事のない子供がいました。大人の1人が子供を抱えて窓から外に出すと、メンバーはすばやく2滴のポリオワクチンを投与し、紫のインクを小指につけ、子供を窓から社内に戻しました。バンは再び走りだし、メンバーは次の子供を捜し始めました。』

このような光景は国内の交通要所で日に何千回と繰り返されているそうです。パキスタン全国数百ヶ所で、保険従事者のチームが、予防接種を受けていない子供に2滴のワクチンを投与する為に、ポリオが完全になくなるまで、未接種の子供を捜し続けているそうです。

文化的障害や過激派グループによる脅迫が一因となり、予防接種を拒否するようになった為に、ロータリーは定評のあるイスラム学者と協力して、パキスタン聖職者ポリオプラス委員会を結成し、イスラム教の人々にイスラム学者に従うように呼びかけているそうです。

パキスタン、アフガニスタン、ナイジェリアでは、きれいな水、衛生設備、栄養の不足、過激派組織等の問題も多く抱えています。  
我々は、寄付金を募るくらいしか出来ないかもしれませんが、このような事がこの国々では日常である事を忘れないようにしなければいけないと思う次第であります。財団、ポリオプラスへのご寄付をお願いいたしまして、会長挨拶を終わります。

◇ 委嘱状

米山記念奨学生選考面接官  
諸岡 靖彦 会員

◇ 表彰式

・米山功労者 マルチプル第1回  
遠藤 英一 会員



## ◇ 委員会報告

### ・ロータリー財団・米山記念奨学委員会 遠藤 英一 委員長

本日米山寄付金 10 万円を成田会長よりいただきました。先ほど会長挨拶でもございましたが、今年は寄付金の出足が悪いようです。皆さん今一度お考えいただきまして、特にポリオについては会長の今年のメインテーマにしておりますので、下期はぜひ予算を上回るくらい、寄付のほうよろしく願いいたします。



### ・クラブ研修委員会 石川 憲弘 委員長

今日はクラブ研修会ですので、このあと地区のロータリー理念研究委員会委員長の松田会員に卓話をお願いしております。しっかり勉強していただいて、今後のロータリーライフに活かしてはどうでしょうか。



## ◇ 幹事報告

### 平山 秀樹 副幹事

#### 【回覧】

- ・例会変更 佐原ロータリークラブ
- ・週報 白井ロータリークラブ
- ・その他
  - ・成田市国際交流協会より NEWS LETTER 12 月号
  - ・訃報 富里ロータリークラブ 宮川欽一様
  - ・2018-19 年度地区主要会議日程及び会場のお知らせ
  - ・出欠表（海釣り、ゴルフコンペ、地区大会、忘年例会）



#### 【連絡】

- ・忘年例会の出欠の締め切りは今日までになります。
- ・1 月 19 日（金）に 3 年未満の会員を対象とした新入会員交流会があります。

## ◇ 卓話

### 国際ロータリー第 2790 地区 理念研究委員会 松田泰長委員長



皆様こんにちは。本年度初めてのクラブ研修会です。今回は石川研修委員長の方針により、上期は本日のレクチャー式で地区での研究・研修委員会の理念研究委員会に出向している、深堀会員と松田に指示をいただきました。その流れにより本日は私が担当させていただきます。

クラブ研修会の目的は、ロータリーを正しく理解し、ロータリーの考えや哲学を学び、家族や職場や地域社会において、また世界的な規模において、ロータリー精神である「人のお役に立つこと」を願い、それを実践していくことにあります。つまり本当のロータリー運動とは何かを学ぶ（知る）ことにあります。

この絵を見てください。ロータリー理念・思想の相関関係を図にしています。昨年度 2790 地区に RI 会長代理として来てご指導下さった渡邊好政パストガバナーが描き、ロータリーの国際研修・協議会で発表されたものです。

ロータリーの大きな特徴である職業奉仕が幹になり、そこから他の目的である社会奉仕、国際奉仕の枝や葉が茂り、大きな樹になっています。

根っこにはロータリーの理念・思想という肥えた土壌があります。大きな樹が立派に育つには、この土壌が良いものでなければなりません。

つまりロータリーの理念・思想を常に磨いていなければならないのです。

そのためにはロータリーとは何か、ロータリークラブとは何か、創始者ポール・ハリスの生い立ちと、ロータリーの誕生、ロータリーの思想が芽生え、ロータリーの特徴（違い）がロータリーの強さになっていることを順に説明いたします。

さらにロータリーライフの心構えについても触れて、ロータリーから受ける贈りものは沢山あることを知ってもらいたいと思います。

最近、日本のロータリーは世界のロータリーと比べてとき「ガラパゴス化」していると公式の場で表明する方まで出てきました。

なぜそのように言われるのか、今回は、日本のロータリーにも触れてみたいと思います。



ポール・ハリスは1868年（明治元年）ハリス家の6人兄弟の次男に生まれます。

両親の浪費癖のために一家は離散し、ポールは父方の祖父母に兄のセシルとともに預けられました。ポール3歳の時でした。

祖父母は敬虔な新教徒であり、謹厳、実直な人で、生活は質素であるが、優しい人であり、ポールはその祖父母の影響を受けて育ちました。緑濃きウオリングフォードの田舎町で無邪気な腕白ぶりを発揮して幼少年時代を過ごしました。

アイオワ州立大学を卒業して5年間の「放浪の旅」に出て、農場で働き、商科大学の講師やセールスマン、舞台俳優、家畜運搬船の火夫、新聞記者などで資金を得て旅を続けた。数々の体験から人間の実態を直視出来ました。この5年間の「放浪の旅」はポール・ハリスの人となり、また後のロータリーに大きな影響を与えています。

1800年後半のシカゴは、第二次産業革命により活気に満ちている町でした。

ポール・ハリスは、当時、新興都市であったシカゴを訪れた時、文明と悪徳の犯罪とが同居しているが、活気に満ちているシカゴに魅力を感じて、1896年にシカゴで弁護士業を始めました。

1900年初期のシカゴには、いくつかの社交クラブがあり、酒を飲みながら情報交換と親睦を図っていました。

ポール・ハリスもその幾つかに所属して余暇を過ごしていました。後に妻となるジーンとの出会いもそのようなクラブでのことでした。

そのようなクラブでは多くのメンバーが情報の収集を目的とし仕事の横取りなどが頻繁に繰り返される、真の親睦とは程遠いものでした。

都会のカサカサした生活、人間の冷たさと友のいない寂しさに、故郷のウオリングフォードの生活を懐かしみ、友人と語り合っ、そのような争い競争のない一業種一人の社交ク

ラブを設立しました。

ポール・ハリス、ハイラム・ショーレー、シルベスター・シール、ガスターバス・ローアが1905年2月23日にシカゴのユニティビル7階で初めての会合をもったのであります。これがロータリーの最初の会合といわれ、この日がロータリーの創立記念日になっています。1905年2月23日に創設した社交クラブは、後にロータリークラブと名付けました。



本音で話せるには異業種同士の集まりでなければならないとし、職業分類の考えと相互取引、そのもとになる親睦を目的とした。

弁理士であったドナルド・カーター（社会奉仕の父）が入会の誘いにたいして、自分たちの利益だけを目的とする閉鎖的なクラブでは将来性がないと断られたことから、ポールハリスは深く反省し、親睦、奉仕に続く第三の目的を追加しました。

三番目に付け加えた目的は「シカゴ最大の利益の推進および市民の誇りと忠誠とを、市民の間に広める」でした。いわゆる地域社会への奉仕活動である社会奉仕活動を追加したのです。

二年間におよぶ公衆トイレ設置の運動の結果、市内2か所に公衆トイレが設置されました。ロータリーの最初の社会奉仕活動であり、ロータリーの社会奉仕の原形となったのです。

資金を出すのではなく、シカゴ市役所に働き掛けて実現したのです。ロータリーの最初の社会奉仕です。

この2つ以上作らなかった事はロータリーの社会奉仕の基本として知っておかなければならないところです。

第三の目的を付け加えたことにより、ロータリークラブは全米に拡がりを見せて全米ロータリー連合会が結成され、1911年第二回ポートランド大会においてミネアナポリスR C初代会長フランク・B・コリンズが“ロータリアンは Service, not self” 「奉仕だ、私利私欲でない」と提唱し、後に”Service above self” 「超我の奉仕」と書き直しされました。

「ロータリアンは皆、自分のことより人のためになることを第1に しようではないか」としてロータリーの標語となっています。

また同時にフレデリック・シェルドンが “He profits most who serves best “ 「最も良く奉仕する者 最も多く報いられる」と話した時、会場から万雷の拍手をもってロータリーはその考えを受け入れました。

1923年の23-34の決議として二つの基本理念をロータリーの標語にしました。前者を第1標語とし、後者を第2標語としたのです。

**この時、ロータリーは初期の「物質的相互扶助」から脱却しました**

この他ロータリーでは4つのテストがあり、ロータリーの行動規範があります。

この「ロータリーの道徳律」に始まる現在の「ロータリアンの行動規範」をみるとロータリーの歩んできた全てが見えてきます。

四つのテストはハーバートテイラーがクラブアルミニウム会社の再建の時に会社の行動規範として考えたテストで会社は見事に再建できたのです。ハーバートテイラーはR I会長の時、四つのテストの版權をロータリーに譲りました。

1927年にはロータリーの目的として4項目の奉仕活動を決めています。

ロータリーは理念を掲げて、ロータリーの目的を推進したのであります。ロータリー運動が思想であると云われる所以であります。

ロータリーの思想の根底に流れているのは平等であることです。民族、宗教、国などの区別はなく、すべての関係は対等であり、差別は一切ありません。

これは四つのテストにも色濃く表れています。

このロータリーの理念・思想は不変であり、ロータリーの特徴であります。この理念・思想は今後も変わりません。他の団体との違いはここにあるのです。

だから私たちロータリアンは、この理念・思想をよく理解し、身に付けなければなりません。

ロータリーの理念・思想をまず理解することが、世のため、人のためになる第一歩です。そして、クラブ・家庭・職場・地域社会において身に付けたロータリーの思想を実際に行動に移していかなければならないのです。

学んでは実践し、実践しては学ぶ、このあくなき繰り返しが、ロータリー運動です。そこには、おのずと己の人間性をも磨かれてまいります。

ロータリアンは、ロータリーの理念、思想をしっかり身に付けることが最大の務めになります。

ロータリーの思想・哲学の基本を今一度、言葉を変えて表してみます。

ロータリーは国・民族・宗教よる差別はなく、人類は全て平等であり、人と人との関係は全て対等です。

人間を大事にする団体。人間の尊厳を大事にする団体、人間の間を大事にする団体です。そこには上下関係、親分子分の関係など全くありません。

世のため人のためになる心を養う団体であるし、世のために尽くす団体です。

さらにお互いに切磋琢磨する団体でもあります。



ここからは殆ど語られてこなかった日本のロータリーについてお話しします。

1918年1月、米山は、目賀田種太郎男爵を団長とする財政調査団に加わって渡米。

テキサス州ダラスでダラスロータリークラブ会員の福島喜三次に会い、初めてロータリー運動に接し、大いに心を動かされました。

帰国後、米山は2年余、ロータリー精神と組織の研究に努めました。

当時の日本は、第一次大戦に連合国側として参戦。一時的な景気に沸いたものの

戦後は恐慌に襲われ、不景気のなかで農民運動や初のメーデーが行われるなどでロータリー精神が容易に受け入れられるような状況ではなかったが、米山の熱意は少しも衰えませんでした。1920年1月には福島も帰国。在日米国人実業家ウォルター＝ジョンストン(W. L. Johnstone)の応援を得て、具体的な準備作業が進められた。

設立総会は10月20日、銀行クラブにジョンストンと賛同の有志14名(チャーターメンバー24名中)を集めて開かれた。総会では初代会長に米山を、幹事に福島を選出。

国際ロータリーのシカゴ本部に加盟申込書を送り、翌年4月承認された。

東京RCは国際ロータリーにより特別代表に任命された福島喜三次とウォルター＝ジョンス

トン 並びに米山梅吉の尽力により、日本で最初に創立された、国際ロータリー直轄のクラブである。

創立時の記録にスポンサークラブの存在は記されていない。

日本のロータリーは、当時三井物産子会社であるダラスの東洋綿花社長であり、日本人最初のロータリアンであった福島喜三次と財政調査団に加わって渡米した米山梅吉との出会いから始まる。当時の日本は、第一次大戦の戦後は恐慌に襲われていたが、1920年東京ロータリークラブが設立された。

設立後のクラブ活動は活発なものではなかったが、1923年の関東大震災に襲われ凶報が海外に伝えられると、まもなく各国から救援の手が次々と届けられ国際ロータリーからは、25,000ドルが贈られてきたのをはじめ、それは503クラブに及び、金額は89,161円に達した。〈当時の貨幣価値で3億円ほど〉

この義捐金を元にクラブは大がかりな社会奉仕活動を実行することになった。奉仕の喜びを経験した会員たちは、改めてロータリーの力を認識し、その発展を念願するようになった。

1934年2月9日にロータリーの創立者ポール＝ハリスが夫人と来日した。荒天により1日のあわただしい滞在となった。ポールは、帝国ホテルで記念植樹を行った。

この時の月桂樹の第四世が成田ロータリークラブ創立50周年記念に栗山公園に植えられている。

戦火はさらに拡大し、1941年12月の対米開戦へとつながっていく。こうした情勢のなかで、日本のロータリー運動は各種の誤解と批判に晒されることとなった。国際団体であるというだけで「反戦的」「亡国的」だと言われ始めた。この非難を受けて、これからのロータリーはいかにあるべきか、真剣な論議が重ねられた。その結果つくられたのが日満ロータリー連合会である。日本と満州だけの独自の組織(RIJM)を結成し、国際ロータリーからは独立した運営を図ることで、外部の誤解と批判をやわらげ、動揺する会員の気持ちを抑えようとしたのである。

〈R I J M〉

同様のものとしてイギリス・アイルランドのRIBIがありRIからは独立している。

かくして1939年7月、曲折はあったが、国際ロータリーの了承も得て、日満ロータリー連合会が設置されることになった。

大陸での戦火拡大と対米関係の悪化に伴い、日本のロータリーに対する攻撃は一段と激しくなった。クラブの例会に憲兵や特高警察がしばしば臨席し、また、そこでのスピーチもあらかじめ警察に届け出なければならなくなった。新聞紙上でも、一部では「米国のスパイ」呼ばわりされたうえ、「解散すべし」と指弾される始末であった例会での「国家斉唱」はこれを和らげる表明として行われ始めた。

遂に日満連合会会長の米山梅吉が軍当局に呼び出され、ロータリーの存在は「大日本帝国に対する反逆である」とまで極言されるに至った。

1940年日本のクラブはRIを脱退した。

東京RCの会員たちは、組織解散後も会合を続け、新しい組織として水曜クラブをつくることを決めた。他の都市においても同様で、名称の違いはあったが、同じ精神と目的でクラブ活動は行われていた。

ロータリーの教義を語れなくなったクラブは、ロータリー発祥より遙か昔からある日本固有の教えを用いた。

1945年8月15日、戦争は終結した。誰からともなく東京RCの再建と国際ロータリーへの復帰の希望が語られるようになった。まもなく、それは東京ばかりでなく、全国的な運動に発展した。

1946年から3年・7回目のRI復帰打診により漸く復帰が認められた。この吉報はマッカーサー元帥の副官バンカー大佐から告げられた。

国際ロータリーへの復帰の条件は、

- (1) 水曜クラブを解散すること、
- (2) 国際ロータリーの定款細則を厳守すること、
- (3) 国際ロータリーへの義務を完全に履行すること、であった。

例会は米山梅吉さんの云う「人生の道場」であり、「自己研鑽の場」であります。

例会でロータリーを学びし、出でて奉仕するところに仲間としての本当の友情が生まれ、例会は憩いの場にもなるのです。

ロータリーでは、多様で豊かな価値観を持つにいたり友人に恵まれ、感性が養われて、より豊かな人生を送ることはできるようになります。

「ロータリーは一つの人生哲学である。それは実践しなければならない。」このフレーズをじっくりと味わいたいものです

さらにロータリーからは恩恵、つまり贈りものがあります。

ロータリーは仲間からの多くの多くの感性を授かり、豊かな人生の一助になり、かつ豊富な経験や体験する機会を与えてくれます。

それからロータリーは「人間力」「人徳」をも身に付けることができます。「足るを知る」を悟ることができるようになり、幸福感に満ちた人生を送ることができるのです。

それが、クラブで、家庭で、職場で、地域社会で良い影響を与えてまいります。

つまり、己の人作りが世のため、人のためになるのです。

もう一度前述の絵を見ていただきます。

いかがでしょうか、30分前と今とでは、この絵の見え方は少し変化しましたか?

<私たちの使命>

先人が残し伝えてくれたロータリーを学び、知り、理解して次の世代へ渡していくこと

ロータリーは幅が広く奥が深いものです。どの部分からでも結構ですので、貴方なりのロータリーへの入り口を探してみてください。ありがとうございました。

## ◇ 点 鐘 成 田 温 会 長

出 席 表

会員数	出席義務者数	出席数	欠席数	出席率	前回補正
74	71	51	20	71.83%	67.61%

## MAKE UP CARD

氏 名	月 日	ク ラ ブ 名
渡辺 孝 会員	11月29日	成田コスモポリタンロータークラブ
諸岡 靖彦 会員、堀口 路加 会員	12月2日	寺嶋ガバナー年度ガバナー補佐・地区委員長会議
諸岡 靖彦 会員	12月6日	八街ロータリークラブ
諸岡 靖彦 会員、堀口 路加 会員	12月9日	橋岡ガバナー年度ガバナー補佐・地区委員長会議
諸岡 靖彦 会員	12月10日	地区指名委員会、財務委員会、諮問委員会 橋岡 GE (GETS に向けて) 壮行会

事務局 〒286-0127 成田市小菅 700  
成田ビューホテル内  
電話/FAX 0476-33-8786

8

例会場 成田ビューホテル  
電話 0476-32-1111  
例会日 金曜日 12:30  
例会出欠連絡先(直通)  
電話 0476-32-1192 FAX 0476-32-1078